

# ARTS for HOPE

宮城支局活動報告書 2017年5月24日

「仙台市 宮城野区宮城野障害者福祉センター」

## Happy Doll Project

聴覚障がいを持つ年配者が集まる憩いの居場所『萩の花茶話会』という場へ10ヶ月ぶりに2回目の訪問しました。

再会にみなさん喜んで下さり、「待ってました♪」と温かく迎えてくださりました。「前はくまさんを作ったよ！」等、前回マスコット作ったことを覚えてくださり、「楽しかったからまた皆で作りたいかったよ！」と、とても嬉しいお話もありました。

前回の参加者、初めての参加者もいて、早速みなさん作り始めると、丁寧に集中して針縫いしてました。皆さん手先が器用で、アイデアも豊富で毎回とても感心します！

ある参加者は、津波で家が流されてしまい、現在は住み慣れている地元から離れた所で暮らしているとのこと。「津波の警報が鳴ってもよく分からなかったの。その時は、私の子供に教えてくれてすぐに逃げたから助かったけど、その後、小学校での避難生活は苦しかったなあ…。情報が分からなくて…。」等、震災の当時について、語ってくれました。現在は、お孫さんも一緒に暮らしていて、お孫さんが手話を覚えて手話での会話がとても嬉しかったようで、これからもお孫さんの成長に楽しみにしているとニコニコした顔で話していました。今回は初めての参加でしたが、上手に出来て「部屋の電灯のひもに付ける♪あと孫にもあげる♪」と自分の分とお孫さんの分と2個作っていました。愛を込めた手づくりのマスコット、お孫さん喜んでくれるといいですね。

素敵な作品がたくさん誕生し、マスコットを自分で持ち帰る方がいたり、「みんなが笑顔になる為に展示に飾ってください」と仰って下さる方もいました。

「おめで"タイ"ことがいっぱい起こってみ～んなが幸せになれるように…」と願いを込めて赤い鯛3個を作っていた方もいました。お預かりしたマスコットは、宮城県内施設訪問の際、皆さんにお見せしたいと思います。

「楽しかったのでまた来てね♪」とのお声を頂きました。また皆さんとご一緒できる日を楽しみにしています。





